



- 1 情報の優先順位をつける
- 2 外国人のためのなどと表記する
- 3 文章を短くする
- 4 分かち書きにする
- 5 漢字にふりがなをふる
- 6 行間をあける
- 8 地図や詳細ページのQRをつける

かもめ市 Kamome City Disaster prevention training for foreign residents

がい こく じん ぼう さい くん れん
外国人のための防災訓練

にほん じしん おお じしん
日本は、地震が多いです。地震のとき、どうしたらいいか知っていますか。
じしん き ぜんしゅう れんしゅう さんか むりよう えん
地震が来たときのための練習をします。参加は、無料(0円)です。

There are many earthquakes in Japan. What should we do in the event of an emergency?
Let's practice and get ready to act. Participation is **free**.

にちじ 日時 (いつ)

ばしょ 場所 (どこで)

かね お金 (いくら)

2022年9月12日(日曜日) 10時から 12時

さくら 防災 センター (かもめ市 さくら町 1-1-1)

無料 (0円)

ないよう なに 内容 (何をしますか)

- じしん たいけん ・地震の体験
- けむり たいけん ・煙の体験
- ぼうさいようひん しょうかい ・防災用品の紹介
- た だ ひなんじょ しょうじ ・炊き出し(避難所の食事)

じしん 地震

しんどう 震度6の地震を
たいけん 体験します

けむり 煙

けむり なか ある
煙の中を歩く
たいけん 体験します

しょうじ 食事

カレーライスを
た 食べます

もう こ ほうほう 申し込み 方法

みぎ 右のQRから
もう こ 申し込みください。

わからないとき

00-0000-0000

けつよう 月曜日から 金曜日 9時から 17時

- 7 要所に英語を併記する
- 9 大事な箇所は目立たせる
- 10 日時・場所に見出しをつける
- 11 イラスト・写真で補足する
- 12 問い合わせ先を書く

sample

文字・文章作成のポイント

- 1 日本語をそのまま「やさしい日本語」に書き換えると、分量が多く読みにくくなります。何を伝えたいのかを明確にして、載せる情報を大事なことに絞みましょう。
- 2 外国人向けであることが書いてあると、自分に向けた情報だとすぐに理解ができます。
- 3 長い文は読みにくいです。文章はできるだけ短くしましょう。箇条書きするのもいい方法です。
- 4 文節ごとにスペースで区切る「分かち書き」にすると、文章が読みやすくなります。
- 5 漢字をすべてひらがなにすると読みにくいです。漢字は残してふりがなを振る方がわかりやすいです。ふりがなは、漢字一字ごとに振るとわかりやすいです。
- 6 行間を広くあけると、文章が読みやすくなります。
- 7 タイトルや、見出しなど重要な言葉だけでも、英語があると伝わる可能性が高まります。

レイアウトのポイント

- 8 ウェブサイトでも情報を得たいという人は多いです。場所の地図や、詳細情報が載ったウェブサイトのQRをつけるといいです。また、QRを読み込むと、どんなサイトやアプリに飛ぶか、QRの近くに説明をつけましょう。
- 9 タイトルや日時、場所など大事な箇所は、大きさや色を変えるなどの工夫をして目立たせるとわかりやすくなります。
- 10 日時・会場名を書くだけでなく、タイトルをつけると、情報が探しやすくなります。
- 11 日本語を母語としない人にとって、日本語の文字だけの書類は読みにくいです。内容の補足・説明の一部として、イラスト・写真を使いましょう。
- 12 チラシの内容がわからないときのために、問い合わせ先があると、読む人にとって安心です。できれば電話とメールの両方、また対応可能な言語を書いておくといいです。